

名人の仕事場を訪ね、現場を見学し、歩き、話を聞くと、知識や視野がぐんと広がります。

名人の対話を何度も反芻し、その人生と向き合うことは、高校生自身が自分を見つめ、再発見することにもつながります。

全国から参加する仲間と名、さらに高校生をホトとしてくれる卒業生の先輩たち、「聞き書き」の出会い、自分の未来を考えるヒントになります。

聞き書き甲子園は、2002年（平成14年）に始まり、参加者の累計は、2000人を超えました。これまでに参加した高校生は、全国の仲間たちや各人との出会いから、新たな一歩を踏み出しています。

聞き書き甲子園は、2002年（平成14年）に始まり、参加者の累計は、2000人を超えました。これまでに参加した高校生は、全国の仲間たちや各人との出会いから、新たな一歩を踏み出しています。

聞き書きの基本は、「聞く」というコミュニケーションです。高校生は、名人と一対一で出会い、インタビューをします。二人の対話は録音し、一字一句、書き起こします。書き起こした文章は、名人の語り口を生かしながら整理し、名人の一人語り文体にまとめます。その過程で高校生は、名人の言葉や態度を繰り返し、反芻します。

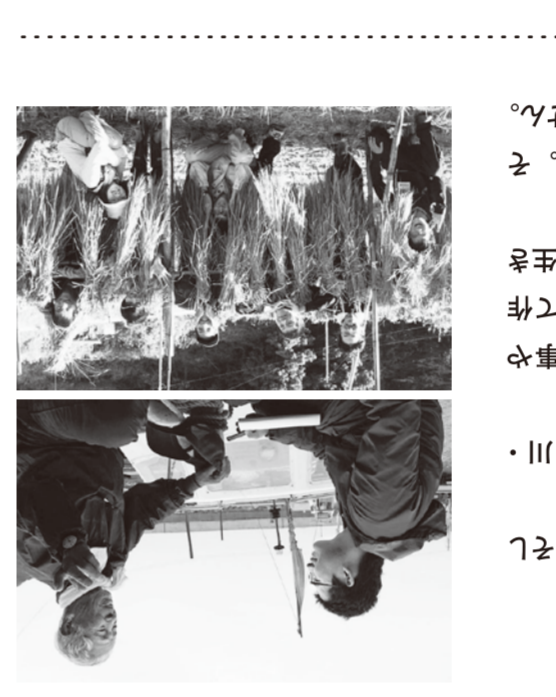


「名人の話は、いつの間にか自分か言いたこと（伝えたいこと）になった」
名人が語る仕事や、名人が暮らす地域のことは、高校生にとっては、はじめは「他人ごと」です。しかし、作品をまとめる過程で、名人の共感や敬意とともに「自分ごと」に変わります。その結果、高校生と名人は、本当の祖父と孫のような深い絆を育みます。

聞き書きの基本は、「聞く」というコミュニケーションです。高校生は、名人と一対一で出会い、インタビューをします。二人の対話は録音し、一字一句、書き起こします。書き起こした文章は、名人の語り口を生かしながら整理し、名人の一人語り文体にまとめます。その過程で高校生は、名人の言葉や態度を繰り返し、反芻します。

Q1. 聞き書き甲子園とは？

日本は、面積の約7割を森林が占め、周囲を海に囲まれています。そして地域ごとに異なる気候や風土、文化、暮らしがあります。聞き書き甲子園は、全国から選ばれた高校生が、日本各地の森・川・海の名人を訪ね、一対一で「聞き書き」するプロジェクトです。高校生は、名人が働く仕事場を訪ね、先人から受け継いできた仕事や生き方について学びます。名人の対話は録音し、すべて書き起こして作品に仕上げます。その過程で高校生は単に知識だけでなく、名人の生きる姿勢に学び、自身の将来や進路について考えるようになります。



Q2. 「聞き書き」って何？

聞き書きの基本は、「聞く」というコミュニケーションです。高校生は、名人と一対一で出会い、インタビューをします。二人の対話は録音し、一字一句、書き起こします。書き起こした文章は、名人の語り口を生かしながら整理し、名人の一人語り文体にまとめます。その過程で高校生は、名人の言葉や態度を繰り返し、反芻します。



Q3. 聞き書き甲子園に参加すると、どんな変化があるの？

聞き書き甲子園は、2002年（平成14年）に始まり、参加者の累計は、2000人を超えました。これまでに参加した高校生は、全国の仲間たちや各人との出会いから、新たな一歩を踏み出しています。



Q4. 名人ってどんな人？

第18回開催（2019年度）より、全国の高校生の受け入れと地域の名人の推薦に協力した町町村（地域）を毎年公募し、実施することになりました。高校生は、それぞれの地域から推薦いただいた森・川・海の名人を訪ね、「聞き書き」します。



Q5. どの地域の名人に、「聞き書き」するの？

【本年度の受け入れ地域】宮城県白石市／富山県水見市／岐阜県関市／福井県池田町／京都府与謝野町／岡山県美作市（兼山・湯原地域）／大分県日田市（林材地域）／長崎県東彼杵町／熊本県山都町／沖縄県国頭村



聞き書き甲子園公式サイト <https://www.kikigaki.net>
聞き書きの本来では、高校生や名人に関する過去の作品と名人のプロフィールを閲覧することができます。作品の全文をダウンロードし、公式YouTubeチャンネルでは取材のしかたなどを学べる動画を公開しています。

聞き書き甲子園公式サイト <https://www.kikigaki.net>
聞き書きの本来では、高校生や名人に関する過去の作品と名人のプロフィールを閲覧することができます。作品の全文をダウンロードし、公式YouTubeチャンネルでは取材のしかたなどを学べる動画を公開しています。

聞き書き甲子園公式サイト <https://www.kikigaki.net>
聞き書きの本来では、高校生や名人に関する過去の作品と名人のプロフィールを閲覧することができます。作品の全文をダウンロードし、公式YouTubeチャンネルでは取材のしかたなどを学べる動画を公開しています。

聞き書き甲子園公式サイト <https://www.kikigaki.net>
聞き書きの本来では、高校生や名人に関する過去の作品と名人のプロフィールを閲覧することができます。作品の全文をダウンロードし、公式YouTubeチャンネルでは取材のしかたなどを学べる動画を公開しています。

聞き書き甲子園公式サイト <https://www.kikigaki.net>
聞き書きの本来では、高校生や名人に関する過去の作品と名人のプロフィールを閲覧することができます。作品の全文をダウンロードし、公式YouTubeチャンネルでは取材のしかたなどを学べる動画を公開しています。

聞き書き甲子園公式サイト <https://www.kikigaki.net>
聞き書きの本来では、高校生や名人に関する過去の作品と名人のプロフィールを閲覧することができます。作品の全文をダウンロードし、公式YouTubeチャンネルでは取材のしかたなどを学べる動画を公開しています。

聞き書き甲子園公式サイト <https://www.kikigaki.net>
聞き書きの本来では、高校生や名人に関する過去の作品と名人のプロフィールを閲覧することができます。作品の全文をダウンロードし、公式YouTubeチャンネルでは取材のしかたなどを学べる動画を公開しています。

聞き書き甲子園公式サイト <https://www.kikigaki.net>
聞き書きの本来では、高校生や名人に関する過去の作品と名人のプロフィールを閲覧することができます。作品の全文をダウンロードし、公式YouTubeチャンネルでは取材のしかたなどを学べる動画を公開しています。

聞き書き甲子園公式サイト <https://www.kikigaki.net>
聞き書きの本来では、高校生や名人に関する過去の作品と名人のプロフィールを閲覧することができます。作品の全文をダウンロードし、公式YouTubeチャンネルでは取材のしかたなどを学べる動画を公開しています。

聞き書き甲子園公式サイト <https://www.kikigaki.net>
聞き書きの本来では、高校生や名人に関する過去の作品と名人のプロフィールを閲覧することができます。作品の全文をダウンロードし、公式YouTubeチャンネルでは取材のしかたなどを学べる動画を公開しています。

聞き書き甲子園公式サイト <https://www.kikigaki.net>
聞き書きの本来では、高校生や名人に関する過去の作品と名人のプロフィールを閲覧することができます。作品の全文をダウンロードし、公式YouTubeチャンネルでは取材のしかたなどを学べる動画を公開しています。

聞き書き甲子園公式サイト <https://www.kikigaki.net>
聞き書きの本来では、高校生や名人に関する過去の作品と名人のプロフィールを閲覧することができます。作品の全文をダウンロードし、公式YouTubeチャンネルでは取材のしかたなどを学べる動画を公開しています。

23rd 聞き書き甲子園 参加申込書

【参加資格】高校生 【募集人数】74人 【応募〆切】2024年6月24日(月)必着
【参加条件】事前研修に参加できること。取材を行うことができること。(※)
【参加費用】無料
【応募方法】ウェブサイトから応募ください。もしくは、参加申込書と応募動機を書いた作文(400字程度)を事務局まで郵送ください。
【お申し込み・お問い合わせ先】〒156-0043 東京都世田谷区松原1-11-26 コスモヴィジュアル松原301 聞き書き甲子園実行委員会事務局 (NPO法人共存の森ネットワーク内)
TEL:03-6432-6580/E-mail:contact@kikigaki.net

フリガナ	氏名	西暦
	年月日	年 月 日生(歳)
	性別	男 女
住所	〒() () ()	本人携帯番号() () ()
E-mail	※普段から使用しているEmailをご記入ください。	

フリガナ	高校名	年 組
高校所在地	〒() () ()	電話番号() () ()
フリガナ	担当教員	参加者との関係 <input type="checkbox"/> 担任 <input type="checkbox"/> 部活顧問 <input type="checkbox"/> その他

交通手段	自宅→	→ 東京駅または羽田空港
------	-----	--------------

保護者氏名	〒() () ()	ご自宅電話番号() () ()
住所		携帯電話番号() () ()
		E-mail() () ()

自己PR	あなたの長所や経験、特技、将来の夢などを書いてください。
------	------------------------------

23rd 聞き書き甲子園





KIKIGAKI



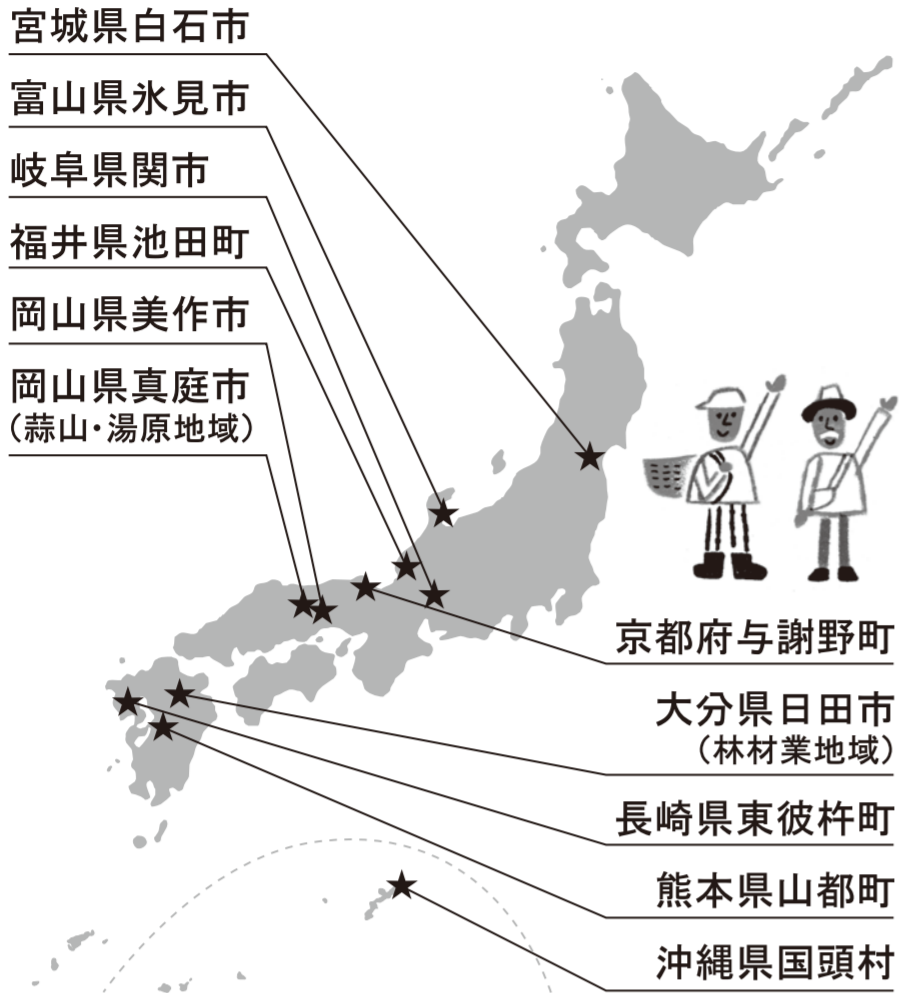
発行者：聞き書き甲子園実行委員会

聞き書き壁新聞 2024

<https://www.kikigaki.net>

発行日：2024年5月

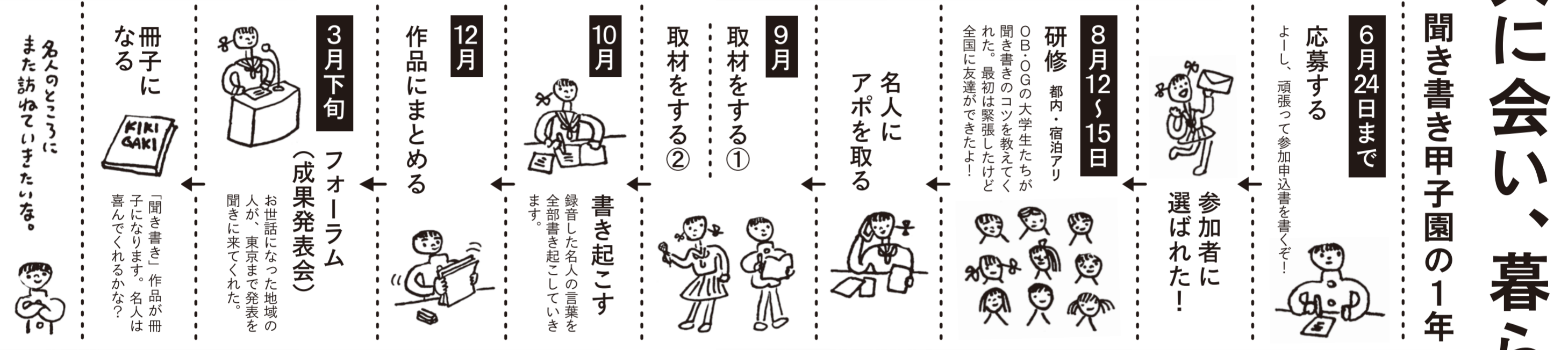
取材先は全国に広がる11の地域



23rd 聞き書き甲子園

森・川・海の名人に会い、暮らしを知り、にっぽんの未来に繋ぐ。

第23回聞き書き甲子園では、全国から参加する高校生が森・川・海の名人の仕事場を訪ね、その知恵や技、人生を1対1で聞き書きします。今年参加する高校生が取材するのは、全国11の地域で暮らす名人たち。その仕事は、林業、炭やき、大工、漁師など、さまざまです。自然と関わる仕事をしながら、先人たちの知恵や技術を受け継いできた名人たちの言葉には、未来を考えるためのヒントがまつているはず。聞き書き甲子園に参加して、知らなかった世界に一步ふみ出してみませんか？



聞き書き抜群

なんと可愛いマツタケ

【名人】藤原儀兵衛 (長野県伊那市) 【聞き手】成田和香 (愛知県国際高等学校2年)

親父の大切なものと交換

自転車で業者がマツタケを買いに来たことで、山がいきなり荒れるようになったんですよ。これは自分の山を持たなきゃだめだと思って、親父には内緒で、大事に育ててたひのき林全部と、痩せた松林を交換しちゃった。親父はそれを知らんもんで、交換してからも一生懸命手入れして、その時は涙が出たね。周りの人には、頭が狂ったんじゃないかって言われたけど、必ずマツタケは高値で売れるようになるって信じてやってたね。(中略)

マツタケをとる期間は例年で約1ヶ月間。他の11月間は、山をずつと手入れしてる。その間の山の仕事は範囲が広い。(中略) 手を入れた山からマツタケが出ると、それは本当に可愛いんだわ。

シロの増殖に日本で初めて成功 (シロ(マツタケの発生する場所))

参加者の声

取材の時、名人につぐら作りを体験させていただきました。名人のようにきれいに編むことはできなかったけれど、何度も編み直しをする中で、何事も中途半端で終わらせてはいけないという心を持つことが大切だと学べました。(石川県Tさん)

私はちょうど進路に悩む高校三年生の時期に、好きなこと、趣味がたくさんあってあれこれにもぶつけれないやががあった。そんな私に「好きって最強ですよ。趣味は多ければ多いほどいい。人生を豊かにしてくれるのは、結局自分の好きなことだからね」そう助言してくださった。この言葉は、今の私にとって自分を奮い立たせてくれるお守りのようなものになっている。(神奈川県Kさん)

集まれ、高校生。

【募集内容】●参加資格 高校生 ●募集人数 74人 ●参加条件 事前研修に参加できること。取材を行うことができること。(※)また、聞き書き作品を期日までに提出すること。●公共交通機関を利用した長距離の移動があります。●参加費 無料(事前研修、取材、成果発表会にかかる旅費は主催者が負担します) ●応募方法 参加申込書と応募動機を書いた作文(400字程度)を事務局までお送りください。

聞き書き甲子園ウェブサイトから応募できます。

人生を彫り進める

【名人】森力 (大分県日田市) 【聞き手】権藤佐和 (佐賀県立鳥栖高等学校2年)

木と作品に向き合う

今年の春くらいに鷹を彫りよったんですよ。かやの木ちゆう、高級材で日本の木じゃ一番割れやすい木を使ってね。そしたら仕上げになつてから首のところにヒビが入ってね。装飾を作ってくつ付けるとか細工しても格好良くないので、もうその鷹は捨てました。

だから割れない木の部分を選ぶとかはあるんですよ。木の中の中心に近いことも割れることがあるし、外も割れることがあるし。板目なんかは縦に目が入ってる柱目よりも割れやすいね。だから柱目を使うとか、減多に割れない桐の木なんかを使う。木も人間と一緒に性格があるんですよ。(中略) 桐の木でも鷹を彫ったんですよ。42日掛かった。それで桐の木は3、4ヶ月位で下から黒っぽい色のアクが出てくるんですよ。アク抜きは水に1週間くらい漬けるとできる。でもこのアクにはムラがあつて結構おもしろいと思うんだけどね。そういうのもあつてこの鷹は本当の鷹よりかっこいいと思うよ。

伝えたいこと

どこの職場にいても、何かを習おうとする時はとても難しいんです。不安ちゆうのをね、あんま考えんていいよ。みんな考えることけんね。みんなはあけんこと出来るけど、私は出来るやろうかとか、それは考へんていい。3年過ぎたらね、不思議と覚えてくるんですよ。だから辛抱は4年。(中略) 人間は一生懸命やったら必ず答えが出てくる。100パーセントじゃあないかもしれねえけど、そこそこやれるようになる。そして長生きせなダメやね。だんだん歳いって経験が重なって来る。成長は必ずあるもん。

ファミリーマートは、「夢の掛け橋募金」を通じて、この活動を応援しています。

ファミリーマートは、2006年より店頭募金「ファミリーマート夢の掛け橋募金」を通じ、こともたちと地球に豊かな未来を残すための活動をNGO/NPOと取り組んでいます。国内ファミリーマート全店で実施している店頭募金は、株式会社ファミリーマートからの企業寄付と併せて各団体へ寄付されています。その一部が公益社団法人国土緑化推進機構への寄付を通じて、「聞き書き甲子園」の活動に役立てられています。

あなたと、コンビニに。 FamilyMart

(第22回聞き書き作品集より抜粋)